





【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名 取組団体・企業名	香美市立大栃中学校
取組の名称	「ものべっ子Cafeで朝ごはん！」の実施
実施時期	令和2年11月10日
取組内容	<p>食育推進支援事業の一環として、今年も朝食作りに取り組みました。物部地域協働本部の方をはじめ地域の方々にも協力していただき、児童・生徒が成長期である今、必要な栄養素の不足を補い望ましい生活習慣の基礎となる朝食摂取を推進していきたいです。これからも子どもたちの実践する力を育成するために子どもや保護者への啓発手段の一つとして続けていきたいです。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p style="text-align: center;">調理の様子</p> </div> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 50%;">  <p style="text-align: center;">全員で協力しながら準備します</p> </div> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 100%; text-align: center;">  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>地域の野菜をたくさん使ったメニュー！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栗ごはん・鮭の塩焼き・元気サラダ ・ウィンナー・たっぷり野菜の味噌汁 ・ヨーグルト </div> </div> </div>

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名 取組団体・企業名	室戸市、高知県漁業協同組合室戸統括支所、室戸漁協女性部
取組の名称	おさかな料理教室
実施時期	令和2年11月9日～11日
取組内容	<p>【目的】</p> <p>今日、1人あたりの魚の消費量は平成13年を境に減少傾向にあり、魚の消費拡大に向けた魚食普及の取り組みが重要となっています。このため、本取り組みでは魚食への興味や関心の向上と家庭への魚食普及を目的として、当所管内の小学校にて地元の漁業や魚料理に関する授業（事前授業）を行うとともに、地元の魚を使用した「おさかな料理教室」を実施しました。</p> <p>【対象者及び人数】</p> <p>室戸市立室戸小学校の5年生47名を対象に実施。料理教室は人数の関係上、2日間に分けて実施しました。</p> <p>【実施内容】</p> <p>①事前授業（11月9日）</p> <p>室戸市で主に行われているキンメダイ漁や大型定置網、まぐろ延縄漁業についての説明及び、魚料理の紹介や、捌き方の授業を行いました。</p> <p>②おさかな料理教室（11月10日、11日）</p> <p>メニュー：キンメダイ炊き込みご飯、キンメダイあら汁、あじフライ あじの骨せんべい、サラダ</p> <p>漁協職員がキンメダイ及びあじの捌き方を実践した後、児童らはあじの3枚おろしを行いました。その後、あじフライとあじの骨せんべいを調理しました（キンメダイ炊き込みご飯、キンメダイあら汁、サラダについては漁協女性部にて調理した）。最初は魚に触ることを躊躇する児童もいましたが、最終的には3枚おろしまでできるようになっていました。また、「おいしかった」、「家でも実践したい」との声もあり、料理教室の効果を実感できました。</p>



【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名 取組団体・企業名	高知県農業協同組合安芸地区
取組の名称	令和2年度 JA食農教育事業『JA高知県安芸地区 食農教育イベント』
実施時期	10月31日（土）9：00～15：00
取組内容	<p>1 目的 管内の小学生を対象に「子どもたちに農業の役割を知ってもらい、新鮮野菜のおいしさに触れ、食の安心安全を学びながらふるさとを愛する心を育てる」ことを目的とします。</p> <p>2 対象 安芸地区管内の小学生（1年～6年）</p> <p>3 参加者 52名（子ども23名、JA職員20名、畜産部会員6名、畜産会職員3名） 家畜保健衛生所職員2名（講師）</p> <p>4 内容 『土佐あかうし』をテーマに、下記内容について学習します。 ・食と命の大切さについて学ぶ。 ・命をいただいて生きていることを知り、生産者の思いに触れる ・食べ物やそれらを大切に育てている生産者への感謝の気持ちを構築する</p> <p>①出前授業 家畜保健衛生所の職員を講師に土佐あかうしについて学習しました。 牛の種類や土佐あかうしの特徴、子どもから大人になり、お肉になるまでなど、クイズを交えながら学習を行いました。</p> <p>②地元食材でBBQ（昼食） 高知野菜と地元産米、土佐あかうしでBBQを実施しました。BBQに必要な炭も地元の土佐備長炭を使用し、地元食材のおいしさに触れ、食を身近に感じる内容です。</p> <p>③ふれあい体験 実際に畜舎に行き、子牛との触れ合いを体験しました。生産者や関係機関協力により、あかうしに聴診器をあてて心音を聞く、専用のブラシを使って毛並みを整えるブラッシング体験を行いました。</p> <p>5 全体まとめ 最後に生産者から子どもたちに「今日のことを忘れずにこれからも大切に食べてほしい」という言葉をかけ、まとめとなりました。 イベント終了後には「お肉が美味しかった」「あかうしが可愛かった」「好き嫌いせず大切に食べようと思った」などの感想が聞かれ、子どもたちにとっても『食』と『命』の大切さについて考える貴重な体験になったと思います。 子どもたちが食や農に触れ、気付いたり、感じたり、考えるきっかけを与えられる場となるよう、今後も取り組んでいきたいと考えています。</p>

